

今年も“ふれあい こんさあと” ビバ・アコーディオンが大阪で開催される！

第22回開催日が迫る中、AAA 全関西アコーディオン協会副会長の杉村<sup>ひさし</sup>寿治氏より会報が届きました。杉村寿治氏の許しがありましたので今年のお知らせと、昨年のビバ・アコの様子を紹介します。また、次号より数回に分けて機関紙の中の記事を使わせていただき関西の様子を紹介していきます。

.....

第22回 “ふれあい こんさあと”  
ビバ・アコーディオン

日時 2008年6月1日(日) A.M 10:00 開演

会場 玉水記念館(大阪市西区江戸堀1-10-31)

地下鉄四ツ橋線、肥後橋駅下車8番出口から西に約 30m

\* JR大阪駅からでも徒歩約 20 分位です。

ゲスト 杉村寿治とアンサンブル アルマ

(杉村氏主催のアンサンブル)主にラテン音楽を中心に活躍中

入場料 無料 / 主催 全関西アコーディオン協会(AAA)

問い合わせ ビバ・アコ実行委員会 事務局 吉田親家 078-882-3226

杉村寿治 06-6622-4445 西辻善則 090-2100-3258

.....

昨年の様子.....(西辻善則理事の記事を原文のまま転記しました)

第21回を迎えた“ふれあいこんさあと”「びば！アコーディオン」(2007年5月27日大阪市西区玉水記念館)

毎回、参加者が増え、今回は250名を越える参加者が。こんなにアコ好きが『大阪に』交わる一大イベント。アコーディオンを自由なスタイルで演奏できるのが、好評を博している。関西は勿論、東京、名古屋、四国、中国、九州等等、各地から集まって全国規模になりつつある。プロもアマも、年数も、年齢も問わない。独奏も、重奏も、あるのがアコならではの、アコーディオンの楽譜・CD・楽器展示場もあり、情報が充溢している。

杉村寿治実行委員長が「アコーディオンのベローイングについてもっと勉強しましょう」と語っているように、アコを学ぶ絶好の好機なのである。

もうおなじみ、子供たちの元気なアコーディオン(弘龍庵アコーディオンクラブ)は微笑ましいだけでなく、アコーディオンが巧みである。参加者に伺ったところ、「ビバ・アコ」が終わったその日から、また次への目標が始まったとか。

次回も充実した内容を届けられるよう「びば！アコーディオン」は待っていてくれる.....